



南島

会報「南島」10月号目次

【発行】一般社団法人 石垣市観光交流協会
〒907-0013 石垣市浜崎町1-1-4-1F
TEL:0980-82-2809 FAX:0980-83-6296
HOMEPAGE: <http://www.yaeyama.or.jp>
E-mail: ishigaki@earth.ocn.ne.jp

赤城暁氏が県功労者観光振興部門表彰

赤城暁氏が 県功労者観光振興部門 表彰	1	
大崎で 水中クリーンアップ実施	1	
セブンデザインが 適正飲酒推進優良事業者 認定	2	
ピーチ 石垣-福岡便就航	2	
おきなわ彩発見 キャンペーン 来月再開予定	2	
島内海岸清掃実施	2	
会 員 情 報	2	

このたび、本会元理事の赤城暁氏（石垣島ビーチホテルサンシャイン取締役相談役）が2021年度沖縄県功労賞観光振興部門で選出されました。同部門での選出は8年ぶりとなりました。

赤城氏は1978年に宮城県仙台市から石垣市に移住し、（株）サンシャインを設立。翌年にビーチホテルサンシャインを開業。観光業界の後進育成やSDGsへの取り組みの実施など、42年に渡り八重山の観光振興に尽力してきました。受賞に際し、赤城氏は「コロナ禍で観光業界が苦しんでいる時に、県からエールを送ってもらったように思う。」と感慨深げ。これまでの取り組みについて「八重山や県内の仲間たちと力を合わせて頑張ってきた。苦労した時期もあったが、やっと一つの形になった」と笑顔を見せました。

これからについて、赤城氏は「コロナ終息後に爆発的な観光客増加が見込まれる」とし、「他地域のまねではなく、八重山独自の観光のあり方を編み出すことが重要だと考えている。これからも持続的な観光地として育ててほしい」と願いました。

大崎で水中クリーンアップ実施

10月3日、本会会員で、県の沖縄SDGsパートナーに認定されている「合同会社ダイビングスクールあつまる」は石垣島の環境を守ろうと、水中ごみを回収しながらシュノーケリングする「第一回水中クリーンアップ」活動を行いました。

大崎の海中でサンゴや魚の観察を楽しんだ後、海中清掃を実施。今回は約15kgの锚や漁網・ロープ数袋を回収しました。参加者は「海中のごみにフォーカスすることはなかったが、きれいな海でも海中にはごみがあって衝撃を受けた。サンゴがごみで隠れてしまうと死ぬことも分かった」と驚いていました。担当者は「サンゴは光を浴びることができないと白化してしまう。海中に残された漁網などはサンゴ等、海中の生態系に影響を与えてしまう。海中の清掃はビーチクリーンほどインパクトはなく、潜りに精通したスタッフを集める必要があることや、ガソリン代もかかるので気軽にできないが、引き続き海中の清掃活動を実施したい」と話しました。

同社は8月、SNS上で「いいね」数や「ハッシュタグ」数に応じて、水中清掃の費用を負担する企画「35Action（サンゴアクション）」を展開。寄せられた支援は「いいね」1082件、ハッシュタグ213件で、同社が「いいね」1件につき10円、ハッシュタグ付け1件につき30円を船のガソリン代などとして負担しました。

今後もクラウドファンディング等で資金を集め、海中清掃を継続する予定。市民にも海の現状を知ってもらう為、シュノーケリングをしながらゴミを回収するイベントも実施予定です。



写真提供：合同会社 ダイビングスクールあつまる

石垣市観光入域者数（令和3年9月）分につきましては、次号に掲載いたします。



セブンデザインが適正飲酒推進優良事業者認定

本会会員企業のセブンデザインさんが、適正飲酒推進優良事業者として認定され、12日午後八重山署で認定書を交付されました。

同認定制度は沖縄県警、県知事部局、県教育庁が推進する「ちゅらさん運動」の一環として2018年にスタート。

同社は1年半前から新型コロナウイルスの完成拡大を契機に、全社員の体調確認に合わせて、アルコール検査を実施。毎日の検査を通して、社員の意識改革や積極的に適性飲酒の啓発を行った事が評価され、交付式では八重山地区安全なまちづくり推進協議会会長の中山義孝市長から認定書が手渡されました。

根間代表は「社員一人ひとり引き続き気を引き締めてやってきたい。同業他社にもモデルケースとして広めていきたい」と決意を新たにしました。

八重山地区での同認定は2社目で、(株)八電工が2019年に第1号事業者として認定されています。

ピーチ・アビエーション 石垣ー福岡便就航

ピーチ・アビエーションは、10月31日から新たに石垣ー福岡便を就航すると発表しました。

福岡12:25発ー石垣14:40着・石垣15:15発ー福岡17:15着で運航予定。
料金は5,690円～です。

詳細は、ホームページ：https://www.flypeach.com/lm/st/route/fukuoka_ishigakiを参照ください。



おきなわ彩発見キャンペーン来月にも再開予定

10月13日、沖縄県は「おきなわ彩発見キャンペーン」の第4弾実施に向け、準備を進めていることを明らかにしました。第4弾では、これまで同事業で恩恵を受けた業種が旅行業などに偏っているとの声に応え、旅行代金の補助に加え観光体験や土産購入などに使える地域クーポンも発行し、新型コロナウイルスの影響で落ち込んだ地域経済を幅広く活性化させる事を目指します。

県の担当者は、「11月の開始をめどに準備を進めているものの、具体的な開始時期は今後の状況次第だ」と述べました。

事業経費は、国の「地域観光事業支援」の交付金62億円を充て、利用期限は12月31日まで。割引支援額は1人1泊当たり5千円を上限に、旅行代金の最大50%を支援。飲食店や土産店などで利用できる地域クーポンは、1人1泊当たり最大2千円を発行する方針。

額面4千～1万円のクーポンを半額で購入する形となる予定。民泊やシティーホテル等、比較的低価格・小規模の宿泊施設で利用しやすくなるのも特徴です。

問い合わせ先：おきなわ彩発見キャンペーン事務局

電話：050(5526)4663 (受付時間：平日9:30～17:30)

<https://okinawasaihakken.com/>



島内海岸清掃実施

環境省より本会が受託し実施している清掃活動事業を8月から10月にかけて、石垣島内6か所(伊原間・川平・崎枝・白保・名蔵・米原)にて海岸清掃を行いました。

本事業は、2017年度西表石垣国立公園(石垣地域)ウミガメ繁殖地保全事業の一環として、西表石垣国立公園(石垣地域)内の環境保全を目的にしており、近年、公園内海岸において、日本のみならず外国由来のゴミが大量に漂着している状況にあることから、ウミガメなどの生態系への影響や景観の悪化・海岸機能の低下等の被害を懸念し、実施しています。



【会員情報】令和3年10月29現在(304会員)

【新入会員】 1件 石垣牛専門店 焼肉金城石垣島大川店

【退会会員】 0件